

任意制 PTA の仕組みについて

2023.1.16 PTA 会長 山口

本校の PTA 会員は下記の二種類に分ける事とする

- 【常任 PTA 会員】 →
 - ・ PTA の活動内容の設定、PTA 運営についての全般を担当
 - ・ 本人の都合で打ち合わせ等欠席可（打ち合わせ等は基本 LINE）

- 【臨時 PTA 会員】 →
 - ・ 常任 PTA の設定した PTA 活動内容ごとに
スポット的な協力で任意参加
 - ・ 参加しない活動があっても可
 - ・ 仕事の都合に合わせて 30 分だけの参加等も OK

全保護者に対して毎年上記 2 種類のいずれかに参加意思があるか申請式で確認する。
保護者は子供達にとっての最善とは何かをそれぞれの価値観で選び申請をするか考える。
いずれも一年間の中で途中退会は不可とし、途中入会は可能とする。
※申請式なので上記 2 種類のいずれにも参加しない事を認める。

以下具体的なスケジュール感と仕組みになります。

- ・ 毎年 1 月後半に次年度の PTA 参加申請説明（本書面）を学校側がすすすくメールで配信
- ・ 参加申請は 1 月末までに PTA アドレスにメールで連絡
- ・ 3 月頭に次年度の常任 PTA、前年の常任 PTA が会議を行い、
次年度の可能な活動案の作成や 1 年間のスケジュール案の作成
- ・ 4 月以降は常任 PTA 会員が中心となり PTA 活動の運営を行う
- ・ 臨時 PTA 会員の参加申請時に参加条件等も細かく記載する
- ・ 一年間の PTA 活動の企画やスケジュール感が決まり次第、常任会員から
臨時会員に説明を行い、参加可能かの確認、参加可能な場合のスケジュール調整を行う
※会員以外への活動への勧誘は禁止
- ・ 打ち合わせ等は常にオンライン、対面の両方を併用する事を意識し、
時間的拘束への負荷を極力軽減するよう努める
- ・ 常任 PTA 会員が不在の場合は PTA 活動が困難な為、その年は PTA 活動を行わない。
理由は全保護者が子供達にとっての最善が PTA 活動以外の事だったと
考えたうえで判断した為とする。
常任 PTA 会員が 0 人の場合学校側がすすすくメールでその旨を配信連絡する。
常任 PTA 会員が 0 人と分かった後の常任 PTA 参加は可能とし、学校側に連絡する。

◆地域ボランティア会員の設立

地域ボランティア会員とは→在校児童保護者以外の方

(児童ご親族、児童保護者ご友人、地域の方)

- ・臨時 PTA 会員の声掛けのタイミングで地域ボランティアの方にも PTA 会員から参加募集をする
- ・地域ボランティア会員は本校 PTA 会員からの推薦紹介制で登録参加してもらう
- ・登録の際は紹介者、住所、電話番号が必須
 - ※推薦紹介制は最低限の防犯性確保の為
 - ※地域ボランティア会員の方はいかなる時も途中入会、途中退会が可